Vol.8 平成30年2月23日

カイゼン通心

流山市 情報政策:改革改善課発行

VOL.8 の内容

- 1. あなたの「カイゼン」教えてください
- 2. 「整理整頓コンテスト」と「職員提案」の報告
- 3. 「カイゼンさいたマッチ」の報告
- 4. カイゼンリレー:人材育成課

豆知識:「自治体改善運動」の起点

項番4で紹介しているようなイベントは現在、全国規模で行われていますが、きっかけは福岡市の「DNA運動」(平成12年~18年)の発表会とされています。

これに触発された全国各地の職員達が中心となり、平成19年に「全国改善改革実践事例発表会」が山形市で開催され、以来、年1回のペースで、全国各地にて開催されています。

今年度は酒田市にて3月に開催予定で、全国33の自治体が参加します。各自治体から選抜された改善事例を発表・共有し、500人の参加を見込んでいます。



1.あなたのカイゼン 教えてください!



(1) カイゼン取組みの報告

2月13日付照会「カイゼン取組みの報告」について、あらためて報告をお願いします。流山市では、主に以下の3つのカイゼンに分類し、推進しています。

事業カイゼン:事業を進めるにあたり、そもそもの事業の目的、 あり方を見直し、手段を大きく変えたり、やめたりすること。

業務(事務)カイゼン:業務(事務)のやり方を見直し、効率 化したり、簡素化したりして、ムリ・ムダ・ムラをなくすこと。

職場カイゼン:自分の執務スペース、打合せスペースなど、より効率的に、気持ちよく仕事ができる環境にすること。

(2) カイゼンに「テーマ」を設定しました

今回から、各課にて報告しやすくするとともに、取りまとめて全庁で応 用しやすくすることを目的として、「テーマ」を設けました。

テーマ1: 伝票事務のカイゼン

ミスをなくす工夫、作成やチェックの省力化・効率化など

テーマ2:年度の切り替え対応のカイゼン

課共有フォルダの準備・引継ぎ、ファイリングキャビネットのオキカエ・ウッシカエの工夫、人事異動に伴う引継ぎの工夫など

テーマ3:その他自由テーマのカイゼン

これまで同様、自由テーマのカイゼン

(3) 他市のカイゼン等参考事例

これまで報告のあった取組みのほか、他市の参考資料は下記フォルダにまとめています。

\\Srf8019001\流山市役所\庁内受渡一時ファイル\01総合政策部\03情報政策・改革改善課\【参考】カイゼン関連資料

※各資料や様式の入手方法

また、各種様式や実施要領等は、グループウェアの電子書庫> 便利 B O X > 共通情報> カイゼンの手引き からダウンロードできます。

※市民への公開について

「流山市行財政改革・改善プラン」、「カイゼンの手引き」「カイゼン 通心(バックナンバー含む)」は、 流山市 H P にアップしています。

(ページ番号:1008749)

2. 「整理整頓コンテスト」と「職員提案」の報告

(1) 「整理整頓コンテスト」最優秀賞決定!

「職場カイゼン」推進の一環として、昨年末の大掃除の時期に合わせて、「整理整頓コンテスト」を実施しました。

最優秀賞は、流山おおたかの森駅の階段下の資材置場を整理整頓した、**マーケティング課**が受賞しました。その物量もさることながら、今後の搬出入も考慮したレイアウトにした工夫も光ります。

なお、職員アンケートでは、「写真を撮り忘れた為エントリーできなかった」という声もありました。次回コンテスト開催の折には、多くのご参加をお待ちしております。





(2) 「職員提案」の採用決定!

今年度は、11月末までに14件16の提案が提出され、職員アンケート等を踏まえ、提案審査会を経て、5件の提案が採用となりました。ご協力頂きました皆様、ありがとうございました。詳細は、追ってお知らせします。

3. 「カイゼンさいたマッチ」参加の報告

前回のカイゼン通心で予告したとおり、さいたま市で開催された改善事例発表会「カイゼンさいたマッチ」に参加してきました。

日常業務の中で職員が実践した改善事例を顕在化させ、アイデアやプロセスを直接的に共有するとともに、職員のチャレンジする気持ちと改善意欲の向上を目的として開催しているこのイベント。今回で8年目だそうです。

今年度、報告のあった**7,200件**(!)の報告から選ばれた6件の改善事例について、取り組んだメンバーが発表するというもの。最優秀賞を獲得した、桜区保健センターの『指定難病の申請はKSTで』は、複雑で処理時間のかさむ指定難病の手続きについて、「可視化」「スピーディ」「チームワーク」をキーに、1件あたりの処理時間を2/3に短縮。課題の分析、解決策の設定のみならず、カイゼンの効果を具体的に示している点で、たいへん優れていました。

今後も随時、他市の事例については、各課連絡や掲示板を通じて、 ご紹介します。





4. カイゼンリレー (第3回):人材育成課

各課におけるカイゼンの取組みを紹介する連載「カイゼンリレー」。今回は人材育成課給与係からの報告です!

1 年末調整事務における各市区町村への報告を紙⇒電子ベースに

【課題】

これまでは、全職員分の書類の市区町村ごとに仕分け、報告書(写真参照)作成等をし、各市区町村へ郵送していました。 年末調整の他の事務と合わせ、4日はかかっていました。

【取組みと効果】: eLTAX の導入による作業時間 短縮&ペーパーレス化

インターネット経由で申告ができるソフト(eLTAX)を導入し、 電子申告が可能となり、作業時間が短縮されました。

個別に取込エラーの対応が必要になりますが、取込できれば**数 十分**で送信完了できました。

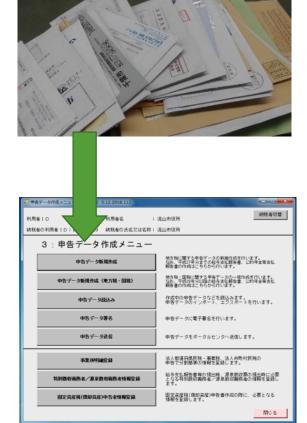
※IC カードの読み込みエラー等と戦い続け、約2年の準備期間を経て、平成29年分の申告からようやく実施。

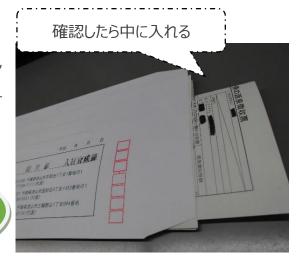
2 郵便物の入れ方

封入後、宛名と内容物の照合をしやすいように入れ方を工夫しました。今年来ていただいた、他課で経験を積んだ臨職さんが教えてくれました。

担当者からのコメント

他課で当然のようにやっていることも自課 では大きなカイゼンの1つになるので、アン テナを張って業務に当たっていきたい。





【情報政策・改革改善課からのコメント】

紙のやり取りを電子化することで、作業時間の短縮&ペーパーレスを実現したもので、実に2年の準備期間を経て導入に至り、大きな成果をあげた「業務カイゼン」です。

「紙→電子化」は、準備段階でデータ整理やシステム導入を伴いますが、件数が多ければ多いほど、導入の効果も高くなります。皆さんも、「電子化すればラクになるけど、後回しにしているもの」はないでしょうか? ぜひ、今回の報告を参考にして、カイゼンに取り組んではいかがでしょうか。